

省力化補助金「製品カテゴリ」の新規申請の内容、状況について

(’24/7/1に一齐に申請を実施した「製品カテゴリ」については、9カテゴリが既に承認されており、本表には含みません。)

【製品カテゴリの内容確認要領】

- ①現在、「製品カテゴリ」の申請は都度、受付をしています。現時点で都度受付をした申請前、申請中の「製品カテゴリ」一覧は下表となります。
(一部 No.1～4は既に「製品カテゴリ」申請済ですが、中企庁からの回答がまだの案件です)
- ②HP掲載日から1週間は申請を保留しますが、それ以降は中企庁へ申請いたしますので、その間は「製品カテゴリ」の名称、定義等で問題があれば「日鍛工事務局」 csh@j-fma.or.jp までご連絡をお願いいたします。(自社も同じ製品カテゴリでカタログ登録する製品がある場合、名称や定義をご確認いただき、該当しない内容等があれば日鍛工事務局にご連絡願います。内容変更等をご相談、検討させていただきます。)
- ③HP掲載日から1週間経過したものは黒塗りハッチングをしています。

(一社)日本鍛圧機械工業会

作成:’25/3/11

最新改定:’25/3/26

| No. | 製品カテゴリ名称 | 区分 | 幹事会社 | 製品カテゴリの定義 | 日鍛工HP掲載日 | 中企庁への申請日 | 備考 |
|-----|-------------------------|---------|--------|---|----------|----------|--------------------------------------|
| 1 | 金属加工製品用洗浄装置 | 板金機械群 | Eプラン | プレス(パンチプレス含む)・レーザー・プラズマ加工機などで加工された blanks 材の表面・穴部などに付着する鉄粉・汚れ・加工油などを、シンナーなどの有機溶剤に代わり、水やアルカリ電解水等の洗浄液を貯留したタンクからポンプ・ノズルにより噴射をし、付着した汚れ・油を洗浄・脱脂・短期防錆を行う自動化装置。 | 25/3/12 | ’25/2/20 | 中企庁からのヒアリングシート未入手 |
| 2 | テーブル式スポット溶接機 | 板金機械群 | 向洋技研 | 製品、部品を重ね合わせ加圧保持するためにテーブル式下電極とその電極上を自由に移動できる2個の各アームに配置された上電極を保持する水平ガンまたは垂直ガンで構成され、溶接条件の管理を容易とする機能を内蔵したテーブル式スポット溶接機。 | 25/3/12 | 25/1/22 | 中企庁からのヒアリングシート未入手 |
| 3 | 精密板金向けTIG溶接協働ロボット | 板金機械群 | ファブエース | 精密板金の加工品を溶接定盤に設置し、ダイレクトティーチングを特徴とする協働ロボットを用いて、ロボットや溶接未経験者でも簡単にTIG溶接を可能としたロボットシステム。 | 25/3/12 | ’25/1/28 | 中企庁からのヒアリングシート未入手 |
| 4 | ハンディファイバーレーザー溶接機用協働ロボット | 板金機械群 | アマダ | 金属加工品に協働ロボットを用いたファイバーレーザー溶接を自動で行うシステム。レーザー光を熱源とする溶接で、局所的にレーザー光が当たることで、熱影響を減らし溶接品質を向上させられることが特長。協働ロボットとの並行作業により労働生産性の向上が見込める。溶接トーチの付け外しを行うことで、手動でも自動でも溶接可能。商品構成としては、協働ロボット、発振器(溶接トーチ含む)、制御装置、パーテーション等で構成される。 | 25/3/12 | ’25/2/7 | 中企庁からのヒアリングシート未入手 |
| 5 | ファイバーレーザー溶接ロボットシステム | 板金機械群 | アマダ | 産業用ロボットを用いて金属加工品に自動でファイバーレーザー溶接を行うシステム。レーザー光を熱源とする溶接で、局所的にレーザー光が当たることで熱影響を減らし溶接品質を向上することができることが特長。商品構成としては、ファイバーレーザー溶接ロボット、システム制御装置、チラー、集塵機、パーテーション等で構成される。 | ’25/3/12 | | 現在、製品カテゴリ申請は保留としたいとの要請が幹事会社からあり、保留中。 |
| 6 | クリンチングファスナー圧入機 | フォーミング群 | ファブエース | 精密板金加工部品や自動車関連部品等において、クリンチングファスナーを板金部品の下穴に圧入するための専用プレス機です。クリンチングファスナーの品種に応じた適正な圧力を掛けて圧入することで脱落を防ぎ、やり直しの削減や品質の向上が見込めます。また専用機を使用する事で段取り替えや条件設定を素早く行えるので、生産性の向上が見込めます。 | 25/3/12 | 25/3/19 | 製品カテゴリ申請を実施。中企庁からのヒアリングシート未入手 |
| 7 | ワイヤーハーネス製造装置 | フォーミング群 | J.A.M. | 当該製品は、電線の切断、絶縁被覆のストリップ(除去)、導体への端子圧着、導体へのハンダ処理工程を自動化する装置である。当装置は、自動機本体のほか、電線供給ユニット(給線機)、端子圧着金型(アプリケーションタ)等で構成される。 | ’25/3/19 | | 現在、製品カテゴリ申請を推進中。 |
| 8 | 反転機 | プレス群 | パスカル | 金型や大型部材等の重量物の反転作業を安全、スピーディかつ誰でも(資格不要)行えるようにした自動化装置。反転機本体の他、操作盤、操作盤スタンドで構成される。 | ’25/3/25 | | 現在、製品カテゴリ申請を推進中。 |